

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業
中間評価結果

プログラム名	学術知共創プログラム
課題	B：分断社会の超克
研究テーマ名	重層的アクターの協調を生み出す気候変動ガバナンスの構築－低炭素水素事業に着目して
研究代表者	石川 知子
所属機関・部局・職	名古屋大学・大学院国際開発研究科・教授
総合評価	
A 順調に研究が進展しており、期待どおりの成果が見込まれる	
評価コメント	
本研究プロジェクトのテーマは、具体的で全体としても求心性をもつ内容になっている。広範囲にわたって情報をサーベイして分析しており、プロジェクトのサイトも充実していて成果がわかりやすいが、もう一歩踏み込んだ危機感を持って進めてほしい。 低炭素水素事業は、より積極的に推進すべき政策であるのに、日本では一般には知られておらず、早くから提案されていたのにもかかわらず、実現が妨げられてきた。その過程で企業と政府の役割分担がうまく機能してこなかったのはなぜか等、日本の脱炭素化が動かなかった理由を解析して、実践に結び付ける道筋を明らかにしてもらいたい。 低炭素水素のエネルギー源としての活用に関わる課題について、社会や政策への影響も望める、新しい具体的な指針提案に繋げることに期待したい。	